

G20に向けて日本が仕掛けるべきルール形成

- 1. SDGsのレジリエンスを梃子に、成層圏飛行ドローン型Wi-Fi市場の創造と、特定国の技術と製品に依存しない5Gインフラの調達ルールを形成**
 - 米国企業は台風被害が増大し続けるASEAN向けに、成層圏を飛行するドローン型Wi-Fiの技術開発を推進。日本もドローンの技術イノベーションの機会と捉えて参入し、ASEANにレジリエントな通信インフラとして普及させるルール形成を推進すべき
- 2. 質の高いインフラの概念に、社会インフラの運用によって得られる気象データを国、地方自治体、警察、軍、消防とリアルタイムでシェアして災害予測と減災計画に活かすルールを盛り込み、日本企業の強みを顕在化**
- 3. AIの開発競争がインプットデータ量だけでなく、「データセットの統計的品質」、「判断に入れるべき倫理観の多様性」も含めた開発競争へと競争ルールを変革し、権威主義社会に陥らないAI開発をリード**